

磐城時報

本報社 磐城郡平町新田
印刷所 磐城郡平町新田
電話 磐城郡平町新田
代金 一月五圓 三月十圓 半年二十圓 一年四十圓
廣告料 行字五十字一圓 廿字一圓 十字五角
訂費 一月一圓 三月二圓 半年三圓 一年五圓
日刊 (日曜、祭日休刊)

赤井宇佐美炭礦

突如總罷業に入る

全炭界への波及も職業的

労働運動者の潜入に備えて

平署極力警戒中

赤井村大字赤井宇佐美炭礦賃銀を支拂つたが、職首された従業員の従業員間に過般來から争業員は未拂賃銀の即時支給並に議物發の兆見え不穩の形勢を漂解雇手當支給を炭礦に迫り従後はしてゐるので所轄平署で警戒引續いて要求を繼續してゐたが中であつたが遂に今二十三日に會社が此の要求に應じないので至り形勢急變し同社従業員五十餘名も職首組に同情遂に合流餘名は礦業所前に集合會社に要して罷業の氣勢を上げるに至つた。求書は提出本格的争議に移つたもので今絶頂のインフレ景氣事件の内容は同社現在の坑は老に黄金の渦巻く炭界に勃發した廢の爲め去五月中旬頃から突如此の争議事件は常磐炭界各方面出炭皆無となり炭礦當局は遂に波及するものと見られて同坑を廢棄新坑道の開鑿を計劃するので平署當局では職業的無産去十五日抜打的に従業員五十餘名運動者の潜入に備えて極力警戒余名を解雇未拂賃銀中四月分の中である。

平町會續報

新川改修負擔金支出

その他諸案通過

(昨報)平町會は井上議長開會を宣し特別税戸數賦課原案を附議青沼町長から次の如く詳細な説明あり。

今年度の賦課戸數四千八百二十四戸(前年度より六十八戸を増加してゐる)一戸平均額

前年度の十六圓七十二銭に對し今年度は十六圓六銭を増額して十七圓三十八銭と決定した。此れは豫算充張によるの事産状況前年度の百八十四萬三千七百三十七圓に對し今年度は八萬五千八百九十二圓を増加し財界並に町一帯が漸次好轉に對する再審議)二十八日町會

礦業稅滯納 整理斷行

礦區競賣公示

本會議を開催と決定した。各部委員會は、
△東部 四、五町目、新川町、月見町、堤の内、立町、彌宜町、正月町、鎌田、大工町、鐵道管舎、以上 松崎、根本、多田井、馬目武、猪狩、荒川、鈴木
△中部 鍛冶町、仲町、大町、十五町目、二、三町目、南町、田町、以上 小野、萩原、關内、小松、坂本、酒井、吉田(五)
△西部 新町、長橋、古研、紺屋町、材木町、堂の前、榎垣小路、以上 川崎、馬目(雅)吉村、綠川、堀、
△北部前記を除く各町、會川延花澤、佐々木、新井、高橋、吉田(金)、佐藤(幸)

炭界インフレで平稅務署管下の礦業稅は近年になく納入成績良好だが未だに合計一萬九千七百三圓の滯納あり同署では來七月五日を期し差押へ礦區の競賣を執行して滯納整理を斷行する事なる滯納者は
赤井村川瀬炭礦四ヶ年滯納六千二百二十五圓、東京市神田區千代田遠藤組上遠野村礦區五千九百二十六圓、好間村岡田力松三ヶ年六百二十四圓、好間村小田炭礦二ヶ年二千三百九十四圓、外二十件

稀代の少年怪盜

昨日松ヶ岡で檢舉

去廿日午前一時頃平町驛前料理長の一行は二十二日午後一時四店北村トク方に忍入り現金五圓倉警察署に巡閱したが成績良好その他物品を窃取逃走した犯人であつた向一行は四倉町一泊のあり平署で極力捜査中二十二日午後松ヶ岡公園地内を徘徊してゐる舉動不審の少年を署員が発見檢舉本署に引致取調ると、此の男は當時住所不定無職岩手縣水澤町生れ佐藤正藏(一八假名)と稱し前記犯行の外去月中旬旬湯本町郵便局内に忍入り現金十餘圓、時計その他物品數點を窃取した外二十餘件、小名濱町で三十餘件の窃盜を働いてゐる事を自白したが性來の盜癖を有し郷里水澤で窃盜罪で起訴猶豫二回に及んでゐるが少年の犯罪としては驚異に値する。

委員部署

二十五日から
審議開始

負擔金年度割

昨町會に於いて決定した新川改修負擔金五萬圓は預金部より借入れるが支出年度は九年度一萬圓、十年度、十一年度二萬圓宛である。

古川改修に

磐炭寄附か

平町から交渉
新川(俗稱古川)は三十六萬七千圓の巨費を投じ夏井川大改修の附帯事業として今年度着工三ヶ附帯事業として決定してゐるが

平商警中を擊破

昨日の練習戦に十三對六

警中三勝、平商二勝

縣下中等大會の制覇を目前に警中、平商兩校チームは昨二十二日午後二時から警中グラウンドに於いて練習試合を行つたが警中は第二投手高羽にスタートさせ上坂リリーフしたに對し平商は

八百二圓而川龜之助、一千七百九十五圓古河定兵衛、一千七百六十七圓岡田金重、一千七百九十九圓長谷川豊之助、一千七百四十六圓佐藤榮喜、一千七百二十二圓佐藤熊藏、一千五百五十五圓鈴木イノ、

貸家案内

平町字長橋町十二番地内
八疊、六疊、四疊ノ支關
風呂、物置、水道付
貳階八疊、
外 紺屋町一番、二番地内に在り

釜屋貸家部

千五百三十一圓渡邊儀四郎、一千五百十圓佐藤春吉、一千五百六圓大須賀ナヲ、一千五百圓宮岡ハツ、九百六十九圓荒川善太郎、九百二十四圓佐藤左馬之助、九百六圓佐藤トヨ、八百五十八圓宮内ハル、八百二十五圓菊地伊之太郎、七百六十七圓佐藤金次郎、六百六十七圓宮澤ウメ、五百六十二圓豊田美孝、五百三十五圓柳井仙藏、四百九十九圓小港宗吉、三百八十四圓吉江郁一、三百五十五圓赤塚源次、二百八十九圓須藤ヒサ、二百三十圓鈴木木卯之松

町議一行が

水道視察

赤坂、森のベストメンバーを以つて臨み結局高羽、上坂を打倒つて十三對六の快スコアで平商に凱歌上つた。此れで兩軍今シーズンの成績は警中三勝二敗平商二勝三敗で警中勝越してゐる。

四倉署巡閲

渡警察部年續續で施行してゐるが

地元關係一町二ヶ村中平町を除井上、野崎正副議長、根本、酒き飯野、内郷兩村は負擔金支出井、馬目雅、馬目武氏等磐炭礦を背しなからしいので平町では業所に菅原所長、濱崎事務部長更らに兩村に接渉を續ける一方を訪ひ寄附を要請したが今日を水源たる磐城炭礦に寄附を求め第一交抄とし今後數度の折衝の事となり今二十三日青沼町長を見るものと豫想される。

毎度御引立を戴いてゐる

藤寅では例年通り

冷たい美味しい飲物

アイスクリーム アツキアイス
ミルクソーダ ソーダ水
豆 其他 氷水各種
相初めました是非……夏の夕御散歩
歸へりに御立寄り下さい
平一丁目

出前 迅速 茶屋

電話一四一番

初夏

道歩く紳士の足もとは白靴にか
かやく！

A 先づ何よりも白靴
足も軽けりや心も躍るよ
B 成程装束をかぶつて黒靴では
ちよつと………(へんだれ)
断然安い菊地の白靴一九三四年型に
するも云つてやつたがね

¥ 1.80 コ
5.00 マ

既製 菊地靴カバン店
電話六五九番

夏服

シルクボーラー三ツ組 拾六圓五十錢
セフアー折襟上下 八圓五十錢
黒セシルリ上下 八圓五十錢
黒セシル立エリ上下 七圓
白チヨッキ上等品 一圓三十錢
トレーニンカパン種々入荷

カシミヤ上衣
白セシルズボン
内ギヤバズボン
黒セシル立襟折襟上衣
白セシル立襟折襟上衣
白セシル立襟折襟上衣

平町四丁目
正札堂洋服店
電話四三六番

開業

整形外科専門
レントゲン科

大河内整形外科醫院
平町搔植小路四
舊稱 大河内接骨院

歯科
平町古鍛冶町九一
神谷齒科醫院
神谷辰夫

氷の御用命は

電話四六七番へ

平町二丁目(警察署通り)
魚清氷卸部
支店 江名町築港内
江名販賣所
電話六九番

咽喉科専門

平町田町七十番地
山内醫院
醫學士 山内亨 吉
病室完備
電話六九一番

債券・公債兩替金融

多田井質店
平町大工町 電話五九一番

晴雨パラソル
晴れても雨でもさせる

新型子供ボーシ各種

ツルヤ

平四 電話一四〇番

このパラソルは完全に防水加工して
御座いますので雨が降つて参りまし
た時は雨傘と兼用となります。
御年配向。流行色。各色取揃えしました

コンボーク
塩豚

平町田町
三三三三屋
電話三三三番

新時代の要求

本會は
篤實老練なる看護婦を
急派の御用命に應じます。

電話三〇七番
平看護婦會
會長 清野キヨ子

附屬に 家政婦も派出致します

◎御手不足の御家庭
◎軽い御病人の附添
◎妊婦産婦の御家庭
是非御用命を願ひます

吸入用酸素 純度 99%

度量器
モノサシ
マス
ハカリ
体温器
寒暖計

●寫眞
●秤ノ取緒・錘系・修覆致シマス
●材料一式
關内藥局
電話四〇番

移轉御知らせ

毎度御引立に預り厚く御禮申上候
此度四倉驛前(元金誠)の跡に移轉致し従前
通り營業仕り候
昭和九年六月二十日
四倉驛前

關彰商店四倉支店
電話四十八番